

カラダもココロも健康に

いきいきらしいふ

no.77
2022.AUTUMN

徳大病院だより

特集

整形外科での AR顕微鏡手術 について

■CLOSE UP

クリニカルパスとクリニカルパスセンターについて

■徳大病院ニュース

- ・七夕飾りを設置しました
- ・下肢救済・創傷治療センターの設置について
- ・脳卒中・心臓病等総合支援センターの設置について
- ・痛みセンターの設置について

■病院のお仕事いろいろ

- ・臨床検査技師

■tokudai-staff information

■地域連携の部屋

- ・地域連携病院④ 「医療法人 藤野会 成田病院」

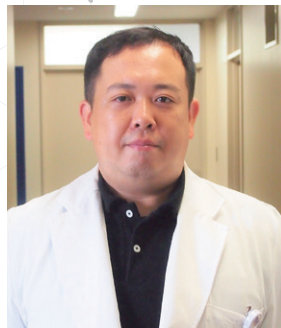
■食事のヒント

- ・手軽にタンパク質を取り入れよう <鶏むね肉の活用法>



整形外科でのAR顕微鏡手術について

本院整形外科では、令和4年4月より、脊髄腫瘍に対するAR顕微鏡を用いた手術を開始しました。
このAR顕微鏡手術について、整形外科の手束医師にお話を伺いました。



■説明は
徳島大学病院
整形外科 外来医長
手束 文威
(てづか ふみたけ)

■お問い合わせ先
整形外科外来
Tel: 088-633-7237
※整形外科の受診には、
紹介状が必ず必要です。

患者さんへひとこと

今まで以上に、安全な手術
ができるよう取り組んで
いきたいと思っております。

AR顕微鏡とは

AR (Augmented Reality) は、日本語では「拡張現実」と訳され、現実世界にデジタル情報を重ね合わせて表示する技術です。スマートフォンの画面などを通じて、実際の風景にCGなどで作られた仮想物体を反映させ、あたかも現実世界に存在するかのように表示することができます。近年では、ARを用いたスマートフォンのゲームアプリが流行したことも、記憶に新しいのではないのでしょうか。

手術に用いる顕微鏡は、術野(手術を行っている見える部分)の拡大観察ができる機器ですが、AR顕微鏡は、手術顕微鏡にARの技術を利用して、手術前にMRIやCTで作成した腫瘍や周囲の神経・血管構造などを見やすく表示できる顕微鏡となっています。

本院の取り組み

本院整形外科では、今年の4月から、脊髄腫瘍に対してAR顕微鏡を用いた手術を開始しました。AR顕微鏡手術はこれまで主に脳神経外科の領域で発展してきた技術ですが、整形外科としては、全国で扱う施設は少数です。

また、脊髄腫瘍は、文字通り脊髄の内側や外側に腫瘍ができる病気で、背骨の中で大きくなった腫瘍が神経を圧迫することにより、痛みやしびれ、運動麻痺などを生じさせます。この病気は、年齢、性別問わず、誰にでも発症する一方、10万人あたり1~2人の発生(脳腫瘍が10万人あたり10~12人)と数は多くありませんが、本院ではAR顕微鏡手術の開始以来、7例の手術を行いました(7月8日現在)。

手術を行うことになった場合、手術前にCTやMRIなどで得た詳細な情報から、入念な手術計画を行います。AR顕微鏡を用いた手術では、実際の術野に手術計画をトレースすることで、腫瘍の位置や大きさ、周辺の注意すべき神経、血管などについて、色を変えて表示することができます。そのことによって、不必要な骨の切除や、神経・血管などの損傷を防ぎ、従来よりもさらに安全かつ正確に手術できることが期待できます。

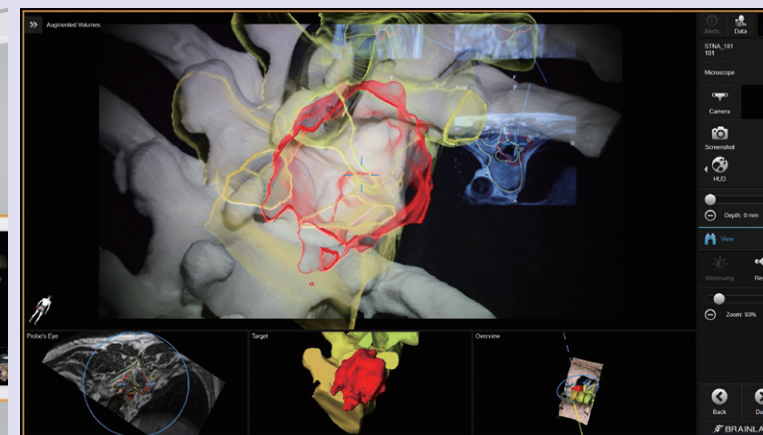
今後について

現在、本院でのAR顕微鏡手術の適用は脊髄腫瘍のみですが、ヘルニアや脊柱管狭窄症などの顕微鏡手術を行うその他の病気に対しても対象を拡大していくことも考えられます。

また、術野が見えやすくなることで、初めて取り組むような症例や、難しい症例に対しても、より正確な手術を行えることが期待できますし、さらには、若手医師の教育においても活用していけるものと考えています。



(左) Zeiss社 顕微鏡 Kinevo900



(右上・右下) ブレインラボ社 CURVEナビゲーションシステム

AR顕微鏡手術のイメージ

CLOSE UP!



クリニカルパスと クリニカルパスセンター について

クリニカルパスとは

クリニカルパスは、入院から退院までに患者さんが受ける検査、処置、食事、服薬など、治療ごとの標準的な経過をまとめた計画書のことをいいます。

このクリニカルパスは、入院患者さん全てに適用されるものではありませんが、本院で運用しているクリニカルパスは163種類(令和4年7月現在)あり、4割以上の入院患者さんに適用され、令和3年度実績としては6,578件の適用がありました。

また、クリニカルパスには患者さん用と医療スタッフ用のものがあり、患者さん用クリニカルパスは図やイラストなどを用いて、入院後のスケジュールが少しでも分かりやすいように作成しています。クリニカルパスを用いることにより、患者さんにとっては以下のようなことが期待できると考えています。

患者さんの メリット

- 入院中の日々の目標が分かる。
- 入院から退院までの検査、治療などの過程が分かる。
- 治療内容の理解によって、患者さんご自身が治療に積極的になれる。

今回は、入院の際に用いるクリニカルパスの有用性と本院クリニカルパスセンターの活動について、岩佐センター長と香川副センター長にお話を伺いました。

他方、病院側にとっては、ばらつきがあった治療を標準化して、クリニカルパスを作成・運用することを通じて、患者さんに関わる多くの医療スタッフ間での情報共有を容易にし、スムーズな連携、及び格差なく均一で良質な医療への向上推進に役立っています。

クリニカルパスセンターの活動

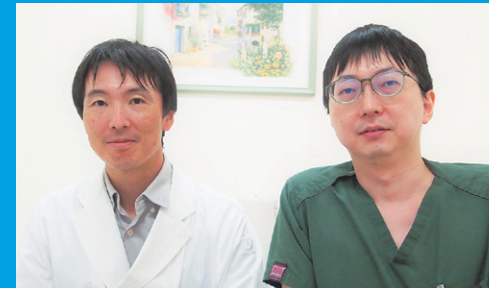
本院クリニカルパスセンターは、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、診療情報管理士などの多職種で構成され、院内のクリニカルパスが適切かつ円滑に運用されているかを確認しています。

今後の活動としては、クリニカルパス運用を通じて蓄積された診療に関する情報分析を進めていくことで、より医療の質を高め、患者さん・医療スタッフ双方の満足度向上に努めていきたいと考えています。

患者さんにひとこと
均一で質の良い医療を提供
できるよう努めていきます。

★下記URLから徳島大学病院で用いる患者さん向けクリニカルパスがご覧いただけます。
徳島大学病院HP 患者用クリニカルパス
<https://www.tokushima-hosp.jp/clinical-path/>

■説明は
徳島大学病院
クリニカルパスセンター
(左から)
センター長
岩佐 武
(いわさ たけし)
副センター長
香川 智洋
(かがわ ともひろ)



短期化学療法(TC療法)を受けられる方へ 【患者用クリニカルパス(入院スケジュール)】

ID	<<SYPID>>	患者氏名	<<ORIBP_KANJD>> 様	11月2日		11月3日
年月日	2022年11月1日		11月2日		11月3日	
経過	入院		治療当日		退院日	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 発熱がなく体調が安定している 治療について理解し、同意している 呼吸が落ち着いている 		<ul style="list-style-type: none"> 発熱がなく体調が安定している 呼吸が落ち着いている 抗がん剤の副作用が出たときは報告できる 		<ul style="list-style-type: none"> 発熱がなく体調が安定している 抗がん剤の副作用がない 抗がん剤の副作用が出たときは報告できる 退院後の生活の注意点について理解できる 	
検査 治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> 外来または病棟にて採血 		<ul style="list-style-type: none"> 点滴を開始します 抗がん剤投与中は心電図モニターを装着します 			
内服薬 注射	<ul style="list-style-type: none"> 持参された内服薬を続行するか、担当医が判断します 健康食品やサプリメントを使用している場合は、お知らせ下さい 		<ul style="list-style-type: none"> 抗がん剤の点滴を投与します アレルギー症状予防の薬や吐き気予防の薬を抗がん剤の前に投与します(注射薬と内服薬の2種類があります) 			
活動 安静度	<ul style="list-style-type: none"> 制限なし 					
食事	<ul style="list-style-type: none"> 制限なし(必要に応じて医師から制限がある場合があります) 					
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワーの制限なし 身体を清潔に保ち、感染を予防しましょう 		<ul style="list-style-type: none"> うがい・手洗い・シャワー浴で身体を清潔に保ち、感染を予防しましょう 			
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 制限なし 		<ul style="list-style-type: none"> 10時の検温時、前日8時～当日8時までの尿・便回数を確認します 		<ul style="list-style-type: none"> 【退院基準】・発熱がない 【退院後の治療計画】 ・内服がある場合は継続 ・外来受診日に受診 【退院後の生活について】 ・発熱や、具合が悪いときは早めに産婦人科外来へ連絡し、受診して下さい 【指導】 ・服薬指導 ・感染予防対策の継続 	
指導 説明 書類	<ul style="list-style-type: none"> 医師より入院説明(入院診療計画書) ・ネームバンド装着 ・入院時オリエンテーション ・薬剤師による持参薬の確認 		<ul style="list-style-type: none"> 点滴の入っているところの痛みや赤み、腫れを感じたらすぐにナースコールを押してください 			
リハビリ その他						

徳島大学病院 産科婦人科 クリニカルパスセンター 2021.12作成

X-0-0302-0363-1/1-2021.12

患者用クリニカルパスの一例(短期化学療法(TC療法))

七夕飾りを設置しました

本院外来診療棟1階アメニティテラスで令和4年6月13日から7月8日まで七夕飾りを設置しました。夏の風物詩である七夕飾りで季節を感じていただくとともに、笹の葉の緑や、笹の葉がゆれる様子で爽やかさや涼しさを感じていただけたなら幸いです。



下肢救済・創傷治療センターの設置について

近年、糖尿病患者の増加に伴い、その合併症である末梢神経障害や下肢の動脈硬化・血流障害から足に潰瘍や壊疽を発生する患者さんが増加しています。このようなキズを放置すると趾(あしゆび)の切断や、もっと進行した場合には膝の上下での切断になることもあります。その治療は非常に難しく、血管や創部、糖尿病の治療などを要し、形成外科、心臓血管外科、循環器内科、リハビリテーション部、栄養部、看護部などの多くの関連部署との連携が必要です。徳島大学病院では足の切断を避けるため、あるいは褥瘡などの治療の難しいキズを治すために令和4年7月1日に下肢救済・創傷治療センターを設置し、円滑な連携を行いながら治療を進めるよう努力しております。このようなキズに関しては、当センターの窓口である形成外科外来にご相談ください。

(下肢救済・創傷治療センター 山下)



脳卒中・心臓病等総合支援センターの設置について

令和4年8月1日に「脳卒中・心臓病等総合支援センター」が設置されました。近年、「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」が成立し、それを受けて、徳島県においても令和2年10月1日に徳島県循環器病対策推進計画が策定されました。

徳島大学病院は、全国12カ所の脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業にも選定されています。循環器病に関わる各科の連携の元、看護師、リハビリテーション部や患者支援センターが協力して、循環器疾患に関する診療、情報提供、相談事業に取り組んでいく予定です。

(脳卒中・心臓病等総合支援センター 高木)

痛みセンターの設置について

令和4年8月1日より「痛みセンター」が設置されました。長引く痛みがあると日常生活が妨げられ、仕事などの社会活動も制限されます。当センターではこのような慢性的痛みで悩んでいる患者さんを対象に、痛みを和らげ、日常生活が送りがよくなることを目標に医師(麻酔科、精神科神経科、整形外科、脳外科、脳神経内科など)、歯科医師(歯科麻酔科、かみあわせ補綴科など)、看護師、公認心理師、理学療法士などが協力して治療とサポートを行います。主な治療法は薬物療法、ブロック注射、心理療法、リハビリテーション療法、手術療法などです。痛みで悩んでいる方はまずご相談ください。

(痛みセンター 高田)



治験を実施しています

現在、開発中の医薬品の候補(治験薬)あるいは医療機器を用いた治験を、以下の病気を対象に実施しています。参加いただいた患者さんにおけるデータを集め、有効性や安全性を確認して医薬品や医療機器としての「承認」を得ることが治験の目的ですが、参加いただいた患者さんにとって良い効果をもたらす場合もあります。まずは、よく情報を得ていただきたいと思いますので、**お気軽にお問い合わせください。**

ご協力
お願いします。

- 尿路上皮癌
- 肺癌
- 転移性去勢抵抗性前立腺癌
- 慢性線維化性間質性肺疾患
- 腎細胞癌
- 肝細胞癌
- てんかん
- 統合失調症
- 筋層浸潤性膀胱癌
- 間質性膀胱炎
- 慢性炎症性脱髄性多発神経炎(CIDP)
- 慢性流涎症(唾液過多)
- 多発性骨髄腫
- 心臓リハビリテーションの適応となる心疾患
- 特発性肺線維症
- 潰瘍性大腸炎
- 小児2型糖尿病
- ALS(筋萎縮性側索硬化症)
- ALアミロイドーシス
- 多巣性運動ニューロパチー(MMN)



ちけん君は
日本医師会治験
促進センターの
キャラクターです。

問合せ：総合臨床研究センター
tel.088-633-9294

病院のお仕事いろいろ

患者さんに
安心・安全を



医療技術部
臨床検査技術部門
臨床検査技師

吉田 裕子
(よしだ ひろこ)

病院では、病気の診断・治療のために様々な検査が行われています。血液や身体の組織、尿や喀痰などを検査する「検体検査」、心電図や超音波検査など直接患者さんに対して行う「生理検査」があり、医師の指示に従って、これらの検査に係る業務を行う医療技術者が臨床検査技師です。

本院では、多くの患者さんに様々な検査を行うため、臨床検査技師の業務が細分化されています。今回ご紹介する吉田さんは本院に入職されてから、いくつかの異なる内容の検査に携わってきましたが、現在は中央採血室で患者さんから採血を行う業務を担当されています。

血液検査などの検体検査では、検体が正しく採取されないと正しい検査が行えません。吉田さんは中央採血室に来られる様々な患者さんの採血に対応するため、正確な採血の技術向上に努めると共に、入室から患者さ

んの様子を観察するなど、安全に採血を行うことにも力を注いでいます。

中央採血室では、臨床検査技師のほかに、共に採血を行う看護師や受付のクラークも業務を行っており、吉田さんは「看護師さんなど他職種から、患者さんに寄り添う姿勢などを学んだりします。互いに良い影響を与えながら、安心・安全・事故ゼロの患者さんに信頼される採血室にしていきたいと思っています」と今後の抱負を語ってくださいました。



軽快なメロディーと共に採血検体を採血室から検査担当まで運ぶロボット。実は採血室ではロボットも動いています。

tokudai-staff information

新任のごあいさつ



小児科長
漆原 真樹
(うるしはら まき)

令和4年4月から小児科診療科長に着任いたしました。徳島大学小児科は徳島県だけでなく周辺の地域医療にも貢献しています。また小児科内でも腎臓、循環器、血液腫瘍、アレルギー、内分泌代謝、神経、新生児グループに分かれており、それぞれ専門性の高い診療をしております。これからも質の高い専門性を強く押し出した医療を提供していきたいと考えております。今後どうぞよろしくお願い申し上げます。



食道・乳腺甲状腺外科長
後藤 正和
(ごとう まさかず)

令和4年4月1日付で食道・乳腺甲状腺外科長を拝命いたしました。私は平成16年に徳島大学を卒業し、徳島大学病院および関連施設で臨床経験を積んでまいりました。消化器外科を専門とし、大学病院では食道疾患の診断と治療を担当しております。当科は食道外科、乳腺外科、甲状腺外科から構成されています。高い専門性と、安全で安心な医療が提供できるように努めてまいりたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

入院日用品レンタルサービス「CSセット」専門企業



『CSセット』とは？

入院時に必要となる日用品やおむつ、タオル類、衣類等を洗濯付きでレンタルできるサービスです。

DEL N
株式会社エラン

東証一部上場(証券コード:6099)

お問い合わせはこちら

TEL 0263-29-2680 (9:00~17:00)

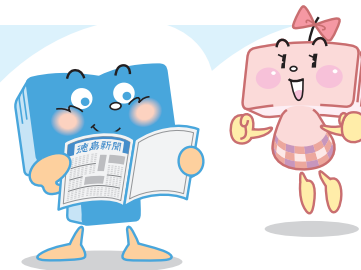
Mail request@kkelan.com

西病棟 11階 特別個室



春の桜。
夏の深緑。
秋の紅葉。
山眠る冬。
絶景を臨む
特別な空間。

特別個室に入室をご希望の方は担当医にご相談ください。



「トクシンに載っとるですよ！」
地域のニュースが人の間を結びます

郷土と共に歩む
徳島新聞社

ご購読のお申し込みは ☎0120-46-1940
www.topics.or.jp



地域連携の部屋

このコーナーでは、徳島大学病院が徳島県や他の医療機関の皆さま等と協力し、患者さんへのよりよい医療の提供を目指してすすめている、様々な取り組みについて取り上げます。

Vo.46

地域連携病院④「医療法人 藤野会 成田病院」

今回は、美馬市脇町にある成田病院をご紹介します。

■地域医療の“なんでも屋”



成田病院の歴史は古く、江戸時代まで遡ります。大阪泉州より脇町城主の御典医として移り住み、その後、享保年間に成田探中が脇町で医業を開業したのが始まりとされています。成田病院としては昭和40年に開業しました。開業当時、病院が少なく、外科、内科、産婦人科など、あらゆる医療が必要とされてきた地域において、医療の“なんでも屋”として尽力し、その時々で求められる医療のニーズによる変化はありますが、一般診療に加え二次救急の受け入れ、学校保健にも熱心に取り組むなど、今日に至るまで地域医療を担ってきました。

また、このコロナ禍にあって、成田病院では早期より発熱外来の設置、PCR検査の迅速診断機器導入、新型コロナウイルスワクチン接種を積極的に行うなど、地域における新型コロナウイルス対策にも力を注いでいます。

■地域医療の要として

成田病院は地域医療の“なんでも屋”かかりつけ医として、日常から看取りまで地域住

民に寄り添う医療を実践し、徳島大学病院などの急性期病院からの受け入れや末期患者さんの看取りなどにも対応しています。成田病院のある県西部は高齢者が多く、成田病院でも往診、訪問看護、訪問リハビリや通所リハビリ(デイケア)といったサービスを提供して、そのニーズに応えるとともに、サテライト施設として成田診療所やグループホーム成田を有しています。

ただ、近年この地域では入院施設を有する病院が急速に減少しており、住み慣れた地域で療養を希望する患者さんの受け入れ先が少ないことが問題となっています。成田病院では、病床58床(医療療養型46床、介護療養型12床)を有しており、藤野院長は「高齢者の多い地域なので、介護者と被介護者がともに高齢者である老老介護が多く、在宅で介護を行うことは容易ではありません。そのような場合に入院施設はどうしても必要になってきます。地域医療の要として、今後も変わらず地域に貢献していきたい」と語ってくださいました。



成田病院から見た美馬市の自然

「地域医療連携」について

徳島大学病院患者支援センターでは、大学病院と地域の医療機関との円滑な橋渡しをめざして、大学病院での高度先進医療から、患者さんがお住まいの地域の診療機関と連携し、在宅療養へと継続できるようサポートしています。

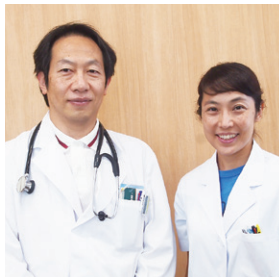
問い合わせは

医療法人 藤野会
成田病院

徳島県美馬市脇町字拝原2576
TEL.0883-52-1258

■説明は

藤野 晴彦(ふじの はるひこ)院長
藤野 祐子(ふじの ゆうこ)医師



食事のヒント

テーマ 手軽にタンパク質を取り入れよう <鶏むね肉の活用法>

年齢を重ねて食が細くなった方や、若くても過度のダイエットや偏食がある方は、たんぱく質の不足に注意が必要です。今回は、良質なタンパク源である鶏むね肉を使用し、電子レンジだけで簡単にできる料理をご紹介します。

回答は
栄養部 / 橋本 侑平
(はしもと しゅうへい)



メニュー① 鶏ハムのさっぱり胡瓜ダレかけ



【栄養量(1人分)】エネルギー170kcal、たんぱく質 18g、塩分 1.0g

【材料(3人前)】

鶏むね肉	1枚 (240g程度)
A 砂糖	少々
胡瓜	1本
B 砂糖	大さじ1/2
醤油	大さじ1
酢	大さじ1
ごま油	大さじ1
おろしニンニク	小さじ1
おろしショウガ	小さじ1

【作り方】①鶏むね肉(1枚)に砂糖少々をすり込む。②そのまま耐熱皿に鶏むね肉を載せ、ラップをかけた後、電子レンジで600W 4分間加熱する。③加熱が終わったら、そのまま5分ほど放置し、余熱で中までゆっくり火を入れる。④Aを加えて加熱した際に出た汁にBの調味料を加え、みじん切りにした胡瓜と和えてタレを作る。⑤Aが中まで十分加熱できたら、厚さ5mm程度にスライスし、皿に盛りつけてタレをかけたら完成。

ちよっと一言 鶏ハムは電子レンジだけで簡単に調理できる上、色んな味付けと相性がよいので、タンパク質補給にとっても便利です。また、野菜と一緒に食べることを意識すると栄養バランスもよくなります。

メニュー② 鶏ハムサラダ



【栄養量】エネルギー150kcal、たんぱく質 12g、塩分 0.4g

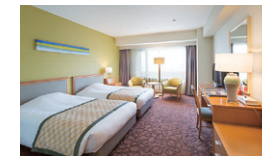
【材料(1人前)】メニュー①で作った鶏ハム 50g、レタス 40g、ペビーリーフ 10g、ミニトマト 30g、胡麻ドレッシング 12g

【作り方】①メニュー①で作った鶏ハムを冷ましてから手で適当な大きさにほぐす。②レタス、トマトをカットし、ペビーリーフと和えて皿に盛りつける。③ほぐした鶏ハムを盛り付けて、ドレッシングをかけたら完成。



JR HOTEL CLEMENT TOKUSHIMA ホテルならではの「上質な空間と、行き届いたサービス。」

ビジネス・観光の拠点としてぜひご利用ください



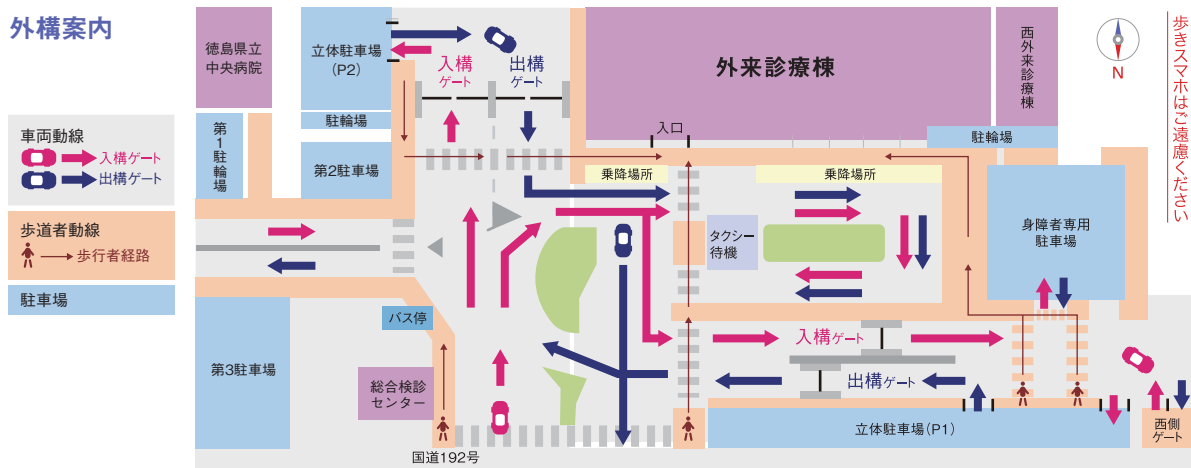
JR徳島駅直結ホテル

【JRホテルクレメント徳島】
〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61
TEL:088-656-3111

ホテルHPはこちら



外構案内



各相談室・検査の連絡先

- **緩和ケアセンター**
(相談受付/月～金曜8:30～17:00) Tel/088-633-7457(Fax兼用)
- **PET/CT検査**(受付/月～金曜9:00～17:00)
Tel/088-633-9106 Fax/0120-335-979
- **セカンドオピニオン外来**(予約受付/月～金曜9:00～17:00)
Tel/088-633-9654 Fax/0120-335-979 ※完全予約制
- **遺伝カウンセリング外来**(予約受付/月～金曜9:00～17:00)
Tel/088-633-9218 Fax/088-633-9219 ※完全予約制
- **総合臨床研究センター**(受付/月～金曜9:00～17:00)
Tel/088-633-9294 Fax/088-633-9295
- **アンチエイジング医療センター**(予約受付/月～金曜9:00～16:00)
Tel/088-633-9106 Fax/0120-335-979 ※完全予約制
- **美容センター**(予約受付/月～金曜9:00～16:00)
Tel/088-633-7047 ※完全予約制
- **患者支援センター【医療相談窓口】**(相談受付/月～金曜8:30～17:00)
Tel/088-633-9107・088-633-9056 Fax/0120-335-979

徳島大学病院へのご寄付

本院では、一層充実した医療を提供するために、寄付金というかたちで皆様のご厚志を生かしていきたいと考えています。皆様のご支援は、①病院設備・サービスの充実②診療環境の充実③医療スタッフの育成④地域医療への貢献のために充てさせていただきます。ご寄付をいただき心から感謝いたします。

- 寄付者のご芳名 ご同意いただいた方に限り、ここにご芳名を掲載させていただきます。

※2022/4/1～2022/7/15時点(順不同)

名倉 祥子様 花木 泰行様

- お申し込み状況 総件数：7件 総額：1,090,000円

※2022/4/1～2022/7/15時点

- お申し込み方法 徳島大学病院のホームページでご覧いただけます。来院中のお申し込みは、経理調達課経理・管理係または、お近くの当院スタッフまで申し出ください。

- お問い合わせ 経理調達課経理・管理係
(月～金8:30～17:00)Tel/088-633-7016

 **徳島大学病院**
Tokushima University Hospital

〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町2丁目50-1

<https://www.tokushima-hosp.jp/>

■ご意見・ご要望は右記までお寄せ下さい。bsoumuss1@tokushima-u.ac.jp

発行者 病院長 香美 祥二
編集部長 石澤 啓介
広報委員会 湯本 浩通 金山 博臣 滝沢 宏光 板東 美香
委員 藤井 志朗 久保 亜貴子 大川 敏永 桐野 靖
武川 香織 原田 路可 泉 朗 兒玉 実和
金子 由起 原井 由美 松井 徹 田木 真和
事務担当 総務課広報・企画係 Tel.088-633-7697